

2023 年度

# 東京大学外国学校卒業学生特別選考募集要項

本学は、多様性を活力とするキャンパスづくりを目指して、一般選抜、学校推薦型選抜に加え、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象として、次の分類により特別の入学選抜を実施します。

第1種

外国人であって日本国の永住許可を得ていない者

出願期間 2022年12月1日(木)～12月7日(水)

試験期日 2023年2月25日(土)、3月6日(月)

第2種

日本人及び第1種以外の外国人

出願期間 2022年11月1日(火)～11月7日(月)

試験期日 2023年2月25日(土)・26日(日)、3月6日(月)



東京大学  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

## 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「東京大学の個人情報等に関する取扱規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
3. 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、② 学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
4. 日本留学試験の成績を入学者選抜に利用するため、第1種志願者のみ、日本留学試験受験番号、氏名、生年月日その他の個人情報を、日本学生支援機構又はその委託業者に送付します。
5. 上記の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。  
については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

## 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態が発生した場合、本入学者選抜に関する情報提供は次のウェブサイト等により行うので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

[https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/undergraduate/e01\\_02\\_04.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/undergraduate/e01_02_04.html)

# 目 次

出願についての注意事項	1
<b>I 第1種の特別選考（外国人であって日本国の永住許可を得ていない者）</b>	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願期間	4
4 出願手続	4
5 選抜方法	11
6 合格者発表	12
7 入学手続	13
<b>II 第2種の特別選考（日本人及び第1種以外の外国人）</b>	
1 募集人員	14
2 出願資格	14
3 出願期間	16
4 出願手続	16
5 選抜方法	22
6 合格者発表	24
7 入学手続	25
<b>III その他</b>	
1 入学料・授業料	26
2 前期課程教育	26
3 前期課程の教育研究上の目的	26
4 出願科類及び進学学部・学科等	27
○2023年度東京大学外国学校卒業学生特別選考志願理由書	33
○2023年度東京大学外国学校卒業学生特別選考推薦書	34
○過去3年間の入学者数等	37
○特別選考に関する照会先	39

## 出願についての注意事項

- 1 **第1種・第2種とも、本学における一般選抜（前期日程試験）及び学部英語コース（PEAK）特別選考との併願は認めません。**

なお、出願資格審査の結果、資格がないと判断された者が、一般選抜（前期日程試験）へ出願することは差し支えありません。

- 2 第1種・第2種とも、大学入学共通テストを受験する必要はありません。
- 3 第1種・第2種とも、入学後は一般選抜で入学した者と同じクラスに所属し、同じ授業を受けることとなります。
- 4 教養学部での2年間の前期課程終了後、後期課程に進学することとなります。本選考により入学した者の進学は、次のとおりです。

第1種	進学する学部・学科等は出願時の志望により決定されます。 ただし、志望学部・学科等の進学要件を満たす必要があります (27～31ページ「4(2) 出願科類と進学できる後期課程の学部・学科等」参照)。
第2種	一般選抜で入学した者と同様に取り扱います(27～31ページ「4(2) 出願科類と進学できる後期課程の学部・学科等」参照)。

- 5 出願書類等には、不備のないように注意してください。
- 6 出願は、文科一類・文科二類・文科三類・理科一類・理科二類・理科三類のいずれか一つに限ります(27ページ「4(1) 前期課程における科類の特徴」参照)。
- 7 出願手続後は、どのような事情があっても、提出した書類の変更は認めません。
- 8 **受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。**
- 9 **障害（視覚・聴覚障害、肢体不自由等）のある者で、受験あるいは修学上の配慮を必要とするものは、あらかじめ相談してください。**相談の結果、受験上の配慮について具体的な審査が必要であると判断した場合には、診断書等の必要書類を提出してもらい、その内容を審査した上で、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定します。  
なお、内容によっては対応に時間を要することもあるので、出願する前のできるだけ早い時期に東京大学入試事務室まで申し出てください。  
また、必要な場合には、志願者等との面談等を行うこともあります。
- 10 出願手続に不正の事実があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。

**出願資格及び出願方法についてのQ&Aを次のウェブサイトに掲載しているので、確認してください。**

[https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/undergraduate/e01\\_014.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/undergraduate/e01_014.html)

**出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願前に東京大学入試事務室に、本人が原則として電子メールにて日本語又は英語により照会してください(39ページ参照)。**

## I 第1種の特別選考（外国人であって日本国の永住許可を得ていない者）

## 1 募集人員

文科一類、文科二類、文科三類 各若干名  
理科一類、理科二類、理科三類 各若干名

## 2 出願資格

2018年4月1日から2023年3月31日までの間に、次の基礎資格を取得し、かつ、要件を満たしている者としてします。

※1 自身の出願資格に不明な点がある場合は、2022年9月22日(木)までに入試事務室に照会すること。

※2 「基礎資格-イ及びウ」について、出願期間最終日までに資格を証明する書類を提出できない場合は、入試事務室へ連絡の上、資格取得後速やかに(2~3日以内に)証明書類を発送してください。2023年3月31日までに到着したのものについては、基礎資格を満たす書類として受理します。

## (1) 基礎資格

**次のア、イ、ウのいずれかに該当すること。**

ア 外国において、学校教育12年の課程の最終学校を修了した者及び修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（12年未満の課程を修了する場合は、文部科学省により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要があります。）

※ 「外国において、学校教育12年の課程」とは、地理的、場所的に外国において、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかが不明な場合、それぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

※ インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者については、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた、地理的、場所的に外国にある教育施設の出身者に限り、出願が認められます。

※ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を修了した者は出願が認められません。

イ 外国において、次のいずれかの資格を取得した者

- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
- ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
- フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

ウ 外国において、その国の学校教育12年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、かつ、18歳に達した者

## (2) 要件

**次に掲げる全ての要件を満たすこと。**

ア 独立行政法人日本学生支援機構が実施する**日本留学試験（2022年6月、2022年11月実施のいずれか）※1の所定の科目を全て受験していること**（日本語・英語いずれの出題言語でも受験可）。

所定の科目とは、文科各類を志望する者は「日本語」・「総合科目」・「数学（コース1）」、理科各類を志望する者は「日本語」・「理科（物理・化学・生物から2科目選択）」・「数学（コース2）」です。

※1 2023年度においては、新型コロナウイルス感染症の蔓延による影響に鑑みて、2022年6月、2022年11月の受験に加えて、2021年11月の受験を有効とします。

※2 数学のコース選択を間違えた者は、第1次選考不合格者とします。数学は、文科各類と理科各類で選択コースが異なるので、注意してください。

イ TOEFL（iBT、改訂版TOEFLペーパー版テストのいずれでも可）又はIELTS（国際英語能力テスト。アカデミックモジュール）を出願開始日前2年以内に受験していること。

※1 「TOEFL Home Edition」も有効とします。

※2 TOEFLについては、Test Date scoresを使用します。MyBest scores は使用しません。

ウ 外国において学校教育12年の課程の最終学校に、外国に在住しながら、原則として1年以上在学し、修了すること。

エ 2022年12月1日（木）時点で、日本国籍を有さず、日本国の永住許可を得ていないこと。

(参考) 各試験の問合せ先

- ・ 日本留学試験  
日本留学試験受付センター  
電話 0570-55-0585 FAX 045-620-7962  
ウェブサイト <https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/>
- ・ TOEFL（日本国内の場合）  
ETS Japan 合同会社 TOEFL 事業部  
ウェブサイト <https://www.toefl-ibt.jp/>
- ・ IELTS（日本国内の場合）  
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS 事務局  
電話 03-3266-6852 FAX 03-3266-6145  
ウェブサイト <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

### 3 出願期間

---

2022年12月1日(木)から12月7日(水)まで

12月7日(水) **必着**。日程に余裕をもって発送し、必ず出願期間内に到着するように出願してください。**※期限後に到着した場合は受理しません。**

### 4 出願手続

---

#### (1) インターネット入学志願票作成

出願に当たっては、そのプロセスの一部に、志願者がインターネットを利用して「入学志願票」の必要項目を登録する必要があります。主な登録内容は、志願者氏名、学校教育歴などの志願者に関する情報や検定料の支払方法などです。

これらの志願者情報等を登録した「入学志願票」を印刷し、他の提出書類・資料と併せて郵送により出願してください。**インターネットによる入学志願票作成だけでは、出願したことになりませんので注意してください。**

なお、インターネット入学志願表作成の具体的な方法等については、10月上旬頃に本学ウェブサイトにてお知らせします。

#### (2) 検定料の納入

インターネット入学志願票作成後、指定された期間内（登録完了時から48時間以内。出願締切日当日は17時00分まで）に、「コンビニエンスストア」、「ネットバンキング」、「Pay-easy」、「ATM」、「クレジットカード（VISA、MasterCardのみ）」のいずれかの方法で**検定料17,000円**を支払ってください。支払の際には、別途手数料がかかり、その手数料は志願者が負担することになります。

なお、支払方法等の詳細は、インターネット入学志願票作成時に確認できます。

※1 出願時に海外に在住する者で、上記支払方法で検定料を支払うことができない場合は、銀行送金（円建て）により支払うことができます（送金手数料は志願者負担）。その場合は、入試事務室まで電子メールでご連絡ください。

※2 出願資格審査の結果、資格がないと判断された者及び第1次選考の結果、不合格となった者に対しては、13,000円を返還します。ただし、返還先は国内の口座に限ります。返還手続の方法は第1次選考の結果とともに通知します。

※3 上記※2に該当する者は、出願した年度の3月末日までに返還手続をしてください。

※4 上記※2の場合以外は、いかなる理由があっても検定料は返還しません。

#### (3) 提出方法

ア 「出願書類等」（(4)出願書類等参照）の提出は、書留速達郵便に限ります。

イ 郵送に当たっては、「出願書類等送付用ラベル」をしっかりと貼り付けた封筒に「出願書類等」を一括して入れ、出願期間中に必ず着くようにしてください。

※ 12月7日（水）17時**必着**。期限後に到着した場合は受理しません。

ウ 宛先 〒113-8799 日本郵便株式会社本郷郵便局留  
東京大学 入試事務室  
Admissions Office, The University of Tokyo  
Hongo Branch, Japan Post Co., Ltd., “Poste Restante”,  
Bunkyo-ku, Tokyo 113-8799 JAPAN

※ 発送時には、郵便局窓口で「書留郵便受領証」を受け取り、試験終了まで保管しておいてください。なお、出願書類等（書留速達郵便）の到着状況は、最寄りの郵便局窓口又は日本郵便ウェブサイト上で、「書留郵便物受領証」に記載の「お問い合わせ番号」により確認できます。

(参考：<https://www.post.japanpost.jp/>)

## (4) 出願書類等

	出願書類等	摘 要
1	入学志願票 (本学所定の様式) <b>【必須】</b>	入学志願票は、インターネット入学志願票作成時に出力される「入学志願票」を印刷してください。
2	写真票 (本学所定の様式) <b>【必須】</b>	写真票は、インターネット入学志願票作成時に出力される「写真票」を印刷してください。 写真票に貼る写真は、タテ×ヨコ(4cm×3cm)、正面向き上半身、無帽で、出願前3か月以内に撮影したもの。
3	志願理由書 (本学所定の様式) <b>【必須】</b> ※本学ウェブサイトにPC入力可能な様式を掲載	本学所定の様式(これを複写したものも可)に、東京大学を志願した理由、学びたいことを日本語で記入してください(手書き又はPC入力、A4版片面1枚)。
4	成績証明書・卒業(修了)証明書等 <b>【必須】</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校に相当する課程(以下「高等学校」という。)の成績証明書(3年間分)及び卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書 ※ 飛び級等で高等学校の成績証明書が2年間分のみとなる場合、中学校の最終学年を含め3年間分を提出してください。</li> <li>2 <u>国際バカロレア資格</u>を取得した者は、資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書</li> <li>3 <u>アビトゥア資格</u>を取得した者は、一般的大学入学資格証明書及び成績評価証明書</li> <li>4 <u>バカロレア資格(フランス共和国)</u>を取得した者は、バカロレア資格証書及びバカロレア資格試験成績証明書</li> <li>5 <u>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル</u>資格を取得した者は、GCSE (General Certificate of Secondary Education) 及びGCE-A レベル (General Certificate of Education, Advanced Level) の成績評価証明書</li> <li>6 <u>外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者は、合格成績証明書</u></li> <li>7 外国において学校教育における12年の課程を修了した者に準ずる者(文部科学大臣の指定)で、日本の大学に入学するため</li> </ol>

		<p>の準備教育を行う指定された日本語学校等を修了（見込みを含む。）したものは、</p> <p>ア その成績証明書及び修了証明書又は修了見込証明書</p> <p>イ 当該日本語学校等入学以前に卒業した高等学校の成績証明書及び卒業証明書</p> <p>※1 <b>成績に関する証明書、卒業（修了）証明書等は、全て学校長又は機関の長が作成し、封筒に入れ、封をしたものとし、す。なお、オリジナルを提出できない場合は、あらかじめ高等学校又は大使館等により原本証明されたものを提出してください。</b></p> <p>※2 成績に関する証明書、卒業（修了）証明書等が日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、高等学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。また、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書（日本語又は英語）を添付してください。</p> <p>※3 国際バカロレアの資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書をIBOから直送する場合、本学の機関コードは000517です。</p>
5	<p>推薦書 (本学所定の様式)</p> <p><b>【必須】</b></p> <p>※本学ウェブサイトにPC入力可能な様式を掲載</p>	<p>本学所定の様式（これを複写したものも可）に、卒業した高等学校の学校長又は教諭が、出願者の学業成績、課外活動状況、特性等に関する内容を含めて、日本語又は英語のいずれかで作成するものとし、封筒に入れ、封をしたものとし、す。</p> <p>日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、高等学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。</p> <p><b>高等学校を卒業せず、基礎資格を当該国の検定によって取得した者は提出する必要はありません。</b></p>
6	<p>日本留学試験 の受験票 (写)</p> <p><b>【必須】</b></p>	<p>日本留学試験（2021年11月、2022年6月、2022年11月実施のいずれか）の受験票の写しを提出してください。</p> <p>1 2021年11月、2022年6月の両方を受験し、受験票（写）を提出する場合は、2021年11月、2022年6月どちらか一方を提出してください。</p> <p>2 2021年11月または2022年6月のいずれかと、2022年11月の両方の受験票（写）を提出した場合は、2022年12月下旬に独立行政法人日本学生支援機構から通知される2022年11月の成績を確認の上、「2021年11月または2022年6月のいずれかのスコア」と「2022年11月のスコア」のうち提出書類として使用する成績をいずれか選び12月25日（日）までに東京大学入試事務室へ以下のおりメールで連絡してください。なお、期日までに連絡がない者は、2022年11月のスコアを選考に使用します。</p>

		<p>件名：外国学校卒業学生特別選考 EJUスコア選択 宛先：nyuusi2.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp 本文：次の3点を明記すること。</p> <p>① 氏名 ② 出願受付番号（インターネット入学志願票作成時に出力される「入学志願票」に記載されている番号） ③ 「2021年11月または2022年6月のいずれかのスコア」と「2022年11月のスコア」のどちらを選択するか</p> <p>※ 受験科目については、3ページの「(2) 要件A」を確認してください。</p>
7	TOEFL 又は IELTS のスコア <b>【必須】</b>	<p>本学では、TOEFL又はIELTSスコアについて、試験実施機関から本学に直送されたデータ（電子送付）により確認します。余裕をもって直送手続きを行う（1か月程度）とともに、下記のとおり書類を提出してください。</p> <p>1 TOEFL ETSから東京大学入試事務室へスコア直送の手続きをとってください。Designated Institution (DI) Codeは、<b>9259 (University of Tokyo)</b>です。直送手続きの詳細については、以下URLを参照してください。 <a href="https://www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/scores/sending">https://www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/scores/sending</a></p> <p>また、<b>以下2点がわかる書類</b>（My TOEFLの画面コピーなど）を提出してください。なお、いつ直送手配したかを控えておいてください。本学より確認を行う場合があります。</p> <p>① official TOEFL score reportの直送手配が完了していること（直送先として9259 (University of Tokyo) が選択されていること） ② 16桁のAppointment Number（テスト予約番号、旧名称 Registration Number）</p> <p>2 IELTS IELTS 試験実施団体から東京大学入試事務室へスコア直送の手続きをとってください。スコア直送手続きをする際は、以下を選択・入力してください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>RO (Recognising Organisation) Name : <b>The University of Tokyo - Admissions Office</b></p> <p>RO Address : <b>7-3-1, Hongo, Bunkyo-Ku, Tokyo, 113-8654 Japan</b></p> <p>送付方法 : <b>Electronic Transfer (電子送信)</b></p> </div> <p>直送手続きの詳細については、以下URLを参照してください。 <a href="https://www.ielts.org/for-test-takers/results">https://www.ielts.org/for-test-takers/results</a></p>

		<p>また、<u>直送手配が完了していることがわかる書類（直送手配をした際の申請書のコピーなど）</u>を提出してください。なお、いつ直送手配したかを控えておいてください。本学より確認を行う場合があります。</p> <p>※1 TOEFL（iBT、改訂版TOEFLペーパー版テストのいずれでも可）又はIELTS（国際英語能力テスト。アカデミックモジュール）を出願開始日前2年以内に受験すること。</p> <p>※2 <b>出願期日までに本学にスコアデータが到着したもののみ有効とします。スコアが未着の場合は出願不備となり、出願資格が失われます。余裕をもってスコア直送の手続きを行ってください。（1か月程度）</b>スコアデータ到着にかかる日数等の質問には本学は回答できません。</p> <p>※3 「TOEFL Home Edition」も有効とします。</p>
8	<p>国家試験等の統一試験成績評価証明書 【任意】</p>	<p>国家試験等の統一試験のある国では、その統一試験を受験していることが望まれます。すでに受験している場合は、次によりその成績評価証明書（オリジナル）を志願票に添付して提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アメリカ合衆国の教育制度によるもの       <ol style="list-style-type: none"> <li>ア College Board の実施するSAT、APの成績評価証明書</li> <li>イ American College Testing Program が発行するACT Assessment College Report</li> </ol> </li> <li>2 中華人民共和国の教育制度によるもの       <p>全国大学入学統一試験（普通高等学校招生全国统一考試）の成績評価証明書</p> </li> <li>3 大韓民国の教育制度によるもの       <p>大学修学能力試験（College Scholastic Ability Test）の成績評価証明書</p> </li> <li>4 その他の国の教育制度によるもの       <p>統一試験のある国については、その規則に従って受験した成績評価証明書（統一試験制度についての公式資料などを添付してください。）</p> </li> </ol> <p>※1 証明書が日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、出身学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。また、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書（日本語又は英語）を添付してください。</p> <p>※2 オリジナルを提出できない場合は、あらかじめ高等学校、試験実施機関又は大使館等により原本証明されているものを出願</p>

		<p>時に提出してください。</p> <p>※3 SAT、APを直送とする場合は、受験時に東京大学の指定受領校コードNo. 4783を指定された方法で記入してください。</p> <p>ACTを直送とする場合は、受験時に東京大学の指定受領校コードNo. 5476を指定された方法で記入してください。</p>
9	<p>本人のパスポート（写）</p> <p><b>【必須】</b></p>	<p>氏名・国籍・顔写真がわかるページの写しを提出してください。</p>
10	<p>学校要覧等</p> <p><b>【任意】</b></p>	<p>卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの高等学校の沿革、概要、カリキュラム等を記載したものがあある場合は提出してください（写し可）。</p>
11	<p>出願書類等送付用ラベル （書留速達） （本学所定の様式）</p> <p><b>【必須】</b></p>	<p>出願書類等送付用ラベルは、インターネット入学志願票作成時に出力される「出願書類等送付用ラベル」を印刷してください。</p> <p>必要事項を記入し、封筒にしっかり貼り付け、出願書類一式を封入し、「書留速達」で郵送してください。</p>
12	<p>受験書類等送付用ラベル （本学所定の様式）</p> <p><b>【必須】</b></p>	<p>受験書類等送付用ラベルは、インターネット入学志願票作成時に出力される「受験書類等送付用ラベル」を印刷してください。</p> <p>入学志願票の「日本国内の送付先」欄と同じ郵便番号・住所・氏名を記入し、「切手貼付け欄」に700円分の切手を貼り付けてください。海外に在住しているため切手の入手が困難な場合は、国際返信切手券（International Reply Coupon）を6枚添付してください。</p> <p>志願科類、志願者名を必ず記入してください。</p>

## 5 選抜方法

第1次選考及び第2次選考により行います。

なお、出願資格審査の結果、資格がないと判断された者に対しては、その旨を通知し、検定料のうち13,000円を返還します。その場合、本学における一般選抜（前期日程試験）へ出願することは差し支えありません。通知及び検定料返還手続に必要な書類等は、2023年1月20日（金）に発送します。

### (1) 第1次選考

提出された出願書類を総合的に審査し、選考を行います。

### (2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、小論文及び面接を課し、第1次選考の結果も踏まえ総合的に選考を行います。

小論文及び面接の日程等は、次のとおりです。

#### 【小論文】

科 類	実施期日	試験時間	摘 要
全科類	2023年 2月25日（土）	9：30 ～ 12：00 （150分）	2問を課します。 2問とも日本語で解答してください。

#### 【面接】

科 類	実施期日	面 接 方 法
全科類	2023年 3月6日（月）	日本語で行い、個人面接とします。

### (3) 第2次選考試験場

東京大学本郷キャンパス内

※ 詳細は第1次選考合格者に通知します。

## 6 合格者発表

### (1) 第1次選考結果の通知

ア 第1次選考合格者には「第1次選考合格通知書」、「第2次選考受験票」及び「受験者心得」を、不合格者には「不合格通知書」及び検定料返還手続きに必要な書類等を、それぞれ各人宛てに2023年1月20日（金）に発送します。**1月27日（金）までに通知が到着しないときは、東京大学入試事務室まで連絡してください。**ただし、電話等による合否自体についての問合せには、一切応じません。

イ 送付する「第2次選考受験票」には、写真票に貼った写真と同様のものを所定の枠内に正しく貼ってください。

※ 第1次選考の結果に伴う受験票等の送付は、入学志願票の「日本国内の送付先」欄に記載されている住所・氏名宛てに行います。住所が変更となった場合は、本学に連絡してください。

### (2) 第2次選考合格者発表

2023年3月10日（金）12:00ごろに合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載します。また、合格者には「合格通知書」を送付する予定です。

詳細については、「第2次選考受験票」等を各人宛てに送付する際に通知します。なお、電話等による合否の問合せには、一切応じません。

### (3) 個人別成績の通知

個人別成績の通知を希望する者は、出願の際、「個人別成績通知用切手貼り付け用紙」の所定欄に383円分の切手（簡易書留はがき郵送用）を貼ってください。海外に在住しているため切手の入手が困難な場合は、国際返信切手券（International Reply Coupon）を3枚添付してください。（切手または国際返信切手券を添付していない場合及び不足している場合は「成績通知不要」として処理します。）

「個人別成績通知用切手貼り付け用紙」は、インターネット入学志願票作成時に印刷してください。

個人別成績は通知を希望した本人に、2023年4月中に郵送します。

※ 個人別成績通知の送付は、入学志願票の「日本国内の送付先」欄に記載されている住所・氏名宛てに行います。住所が変更となった場合は、本学に連絡してください。

## 7 入学手続

合格者は、入学手続を行ってください。入学手続の詳細については、面接時に通知します。

入学手続期間は以下のとおりです。期間内に入学手続を行わなかった者は本学の合格者としての権利を失います。

**【入学手続期間】**

2023年3月11日（土）から3月15日（水）必着

なお、合格者は、入学までに時間がないので、面接時に配付する「在留資格について」をよく読み、早急にビザの申請手続を行ってください。

## Ⅱ 第2種の特別選考（日本人及び第1種以外の外国人）

### 1 募集人員

文科一類、文科二類、文科三類 各若干名  
理科一類、理科二類、理科三類 各若干名

### 2 出願資格

2021年4月1日から2023年3月31日までの間に、次の基礎資格を取得し、かつ、要件を満たしている者とします。

※1 自身の出願資格に不明な点がある場合は、2022年9月22日（木）までに入試事務室に照会すること。

※2 「基礎資格-イ及びウ」について、出願期間最終日までに資格を証明する書類を提出できない場合は、入試事務室へ連絡の上、資格取得後速やかに（2～3日以内に）証明書類を発送してください。2023年3月31日までに到着したのものについては、基礎資格を満たす書類として受理します。

#### (1) 基礎資格

**次のア、イ、ウのいずれかに該当すること。**

ア 外国において、学校教育12年の課程の最終学校を修了した者及び修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

- ※ 「外国において、学校教育12年の課程」とは、地理的、場所的に外国において、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかが不明な場合、それぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ※ インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者については、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた、地理的、場所的に外国にある教育施設の出身者に限り、出願が認められます。
- ※ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を修了した者は出願が認められません。

イ 外国において、次のいずれかの資格を取得した者

- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
- ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
- フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

ウ 外国において、その国の学校教育12年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、かつ、18歳に達した者

## (2) 要件

**次のアの要件を満たし、かつ、イ、ウいずれかの要件を満たすこと。**

ア TOEFL (iBT、改訂版TOEFLペーパー版テストのいずれでも可) 又はIELTS (国際英語能力テスト。アカデミックモジュール) を出願開始日前2年以内に受験していること。

※1 「TOEFL Home Edition」も有効とします。

※2 TOEFLについては、Test Date scoresを使用します。MyBest scores は使用しません。

イ 外国において学校教育12年の課程の最終学校に、外国に在住しながら、最終学年を含め継続して2年以上在学し、修了すること。

ただし、最終学年の休業等によって書類上の在学期間が2年未満となる場合については、出願後、第1次選考前に行う出願資格審査において、2年以上在学した者との実質的な同等性について判断します。

ウ 外国において学校教育12年の課程の最終学校に、外国に在住しながら、最終学年を含め最終学年からさかのぼって連続する6年間のうち通算で5年以上在学し、修了すること。

ただし、休業等によって書類上の在学期間が5年未満となる場合については、出願後、第1次選考前に行う出願資格審査において、5年以上在学した者との実質的な同等性について判断します。

(参考) 各試験の問合せ先

- ・ TOEFL (日本国内の場合)  
ETS Japan 合同会社 TOEFL 事業部  
ウェブサイト <https://www.toefl-ibt.jp/>
- ・ IELTS (日本国内の場合)  
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS 事務局  
電話 03-3266-6852 FAX 03-3266-6145  
ウェブサイト <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

### 3 出願期間

---

2022年11月1日(火)から11月7日(月)まで

11月7日(月) **必着**。日程に余裕を持って発送し、必ず出願期間内に到着するように出願してください。 **※期限後に到着した場合は受理しません。**

### 4 出願手続

---

#### (1) インターネット入学志願票作成

出願に当たっては、そのプロセスの一部に、志願者がインターネットを利用して「入学志願票」の必要項目を登録する必要があります。主な登録内容は、志願者氏名、学校教育歴などの志願者に関する情報や検定料の支払方法などです。

これらの志願者情報等を登録した「入学志願票」を印刷し、他の提出書類・資料と併せて郵送により出願してください。 **インターネットによる入学志願票作成だけでは、出願したことになりませんので注意してください。**

なお、インターネット入学志願票作成の具体的な方法等については、10月上旬頃に本学ウェブサイトにてお知らせします。

#### (2) 検定料の納入

インターネット入学志願票作成後、指定された期間内（登録完了時から48時間以内。出願締切日当日は17時00分まで）に、「コンビニエンスストア」、「ネットバンキング」、「Pay-easy」、「ATM」、「クレジットカード（VISA、MasterCardのみ）」のいずれかの方法で**検定料17,000円**を支払ってください。支払の際には、別途手数料がかかり、その手数料は志願者が負担することになります。

なお、支払方法等の詳細は、インターネット入学志願票作成時に確認できます。

※1 出願時に海外に在住する者で、上記支払方法で検定料を支払うことができない場合は、銀行送金（円建て）により支払うことができます（送金手数料は志願者負担）。その場合は、入試事務室まで電子メールでご連絡ください。

※2 出願資格審査の結果、資格がないと判断された者及び第1次選考の結果、不合格となった者に対しては、13,000円を返還します。ただし、返還先は国内の口座に限ります。返還手続の方法は第1次選考の結果とともに通知します。

※3 上記※2に該当する者は、出願した年度の3月末日までに返還手続きをしてください。

※4 上記※2の場合以外は、いかなる理由があっても検定料は返還しません。

#### (3) 提出方法

ア 「出願書類等」（(4)出願書類等参照）の提出は、書留速達郵便に限ります。

イ 郵送に当たっては、「出願書類等送付用ラベル」をしっかりと貼り付けた封筒に「出願書類等」を一括して入れ、出願期間中に必ず着くようにしてください。

※11月7日（月）17時**必着**。期限後に到着した場合は受理しません。

ウ 宛先 〒113-8799 日本郵便株式会社本郷郵便局留  
東京大学 入試事務室  
Admissions Office, The University of Tokyo  
Hongo Branch, Japan Post Co., Ltd., “Poste Restante”,  
Bunkyo-ku, Tokyo 113-8799 JAPAN

※ 発送時には、郵便局窓口で「書留郵便受領証」を受け取り、試験終了まで保管しておいてください。なお、出願書類等（書留速達郵便）の到着状況は、最寄りの郵便局窓口又は日本郵便ウェブサイト上で、「書留郵便物受領証」に記載の「お問い合わせ番号」により確認できます。

(参考：<https://www.post.japanpost.jp/>)

## (4) 出願書類等

	出願書類等	摘 要
1	入学志願票 (本学所定の様式) <b>【必須】</b>	入学志願票は、インターネット入学志願票作成時に出力される「入学志願票」を印刷してください。
2	写真票 (本学所定の様式) <b>【必須】</b>	写真票は、インターネット入学志願票作成時に出力される「写真票」を印刷してください。 写真票に貼る写真は、タテ×ヨコ(4cm×3cm)、正面向き上半身、無帽で、出願前3か月以内に撮影したもの。
3	志願理由書 (本学所定の様式) <b>【必須】</b> ※本学ウェブサイト にPC入力可能な 様式を掲載	本学所定の様式(これを複写したものも可)に、東京大学を志願した理由、学びたいことを日本語で記入してください(手書き又はPC入力、A4版片面1枚)。
4	成績証明書・ 卒業(修了) 証明書等 <b>【必須】</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校に相当する課程(以下「高等学校」という。)の成績証明書(3年間分)及び卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書 ※ 飛び級等で高等学校の成績証明書が2年間分のみとなる場合、中学校の最終学年を含め3年間分を提出してください。</li> <li>2 <u>国際バカロレア資格</u>を取得した者は、資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書</li> <li>3 <u>アビトゥア資格</u>を取得した者は、一般的大学入学資格証明書及び成績評価証明書</li> <li>4 <u>バカロレア資格(フランス共和国)</u>を取得した者は、バカロレア資格証書及びバカロレア資格試験成績証明書</li> <li>5 <u>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル</u>資格を取得した者は、GCSE (General Certificate of Secondary Education) 及びGCE-Aレベル (General Certificate of Education, Advanced Level) の成績評価証明書</li> <li>6 <u>外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した</u>者は、合格成績証明書</li> </ol> <p>※1 成績に関する証明書、卒業(修了)証明書等は、全て学校長又は機関の長が作成し、封筒に入れ、封をしたものとし、ます。なお、オリジナルを提出できない場合は、あらかじめ高等</p>

		<p><b>学校又は大使館等により原本証明されたものを提出してください。</b></p> <p>※2 成績に関する証明書、卒業（修了）証明書等が日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、高等学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。また、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書（日本語又は英語）を添付してください。</p> <p>※3 国際バカロレアの資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書をIBOから直送する場合、本学の機関コードは000517です。</p>
5	<p>推薦書 (本学所定の様式) <b>【必須】</b> ※本学ウェブサイト にPC入力可能な 様式を掲載</p>	<p>本学所定の様式（これを複写したものも可）に、卒業した高等学校の学校長又は教諭が、出願者の学業成績、課外活動状況、特性等に関する内容を含めて、日本語又は英語のいずれかで作成するものとし、封筒に入れ、封をしたものとし、</p> <p>日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、高等学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。</p> <p><b>高等学校を卒業せず、基礎資格を当該国の検定によって取得した者は提出する必要はありません。</b></p>
6	<p>TOEFL 又は IELTS のスコ ア <b>【必須】</b></p>	<p>本学では、TOEFL又はIELTSスコアについて、試験実施機関から本学に直送されたデータ（電子送付）により確認します。余裕をもって直送手続きを行う（1か月程度）とともに、下記のとおり書類を提出してください。</p> <p>1 TOEFL ETSから東京大学入試事務室へスコア直送の手続きをとってください。Designated Institution (DI) Codeは、<b>9259 (University of Tokyo)</b> です。直送手続きの詳細については、以下URLを参照してください。 <a href="https://www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/scores/sending">https://www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/scores/sending</a> また、<b>以下2点がわかる書類</b>（My TOEFLの画面コピーなど）を提出してください。なお、いつ直送手配したかを控えておいてください。本学より確認を行う場合があります。</p> <p>① official TOEFL score reportの直送手配が完了していること（直送先として9259 (University of Tokyo) が選択されていること）</p> <p>② 16桁のAppointment Number（テスト予約番号、旧名称 Registration Number）</p> <p>2 IELTS IELTS 試験実施団体から東京大学入試事務室へスコア直送の</p>

		<p>手続きをとってください。スコア直送手続きをする際は、以下を入力・選択してください。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>R0(Recognising Organisation) Name :  <b>The University of Tokyo - Admissions Office</b></p> <p>R0 Address :  <b>7-3-1, Hongo, Bunkyo-Ku, Tokyo, 113-8654 Japan</b></p> <p>送付方法 :  <b>Electronic Transfer (電子送信)</b></p> </div> <p>直送手続きの詳細については、以下URLを参照してください。  <a href="https://www.ielts.org/for-test-takers/results">https://www.ielts.org/for-test-takers/results</a></p> <p>また、<u>直送手配が完了していることがわかる書類（直送手配をした際の申請書のコピーなど）</u>を提出してください。なお、いつ直送手配したかを控えておいてください。本学より確認を行う場合があります。</p> <p>※1 TOEFL (iBT、改訂版TOEFLペーパー版テストのいずれでも可) 又はIELTS (国際英語能力テスト。アカデミックモジュール) を <u>出願開始日前2年以内に受験</u>すること。</p> <p>※2 <b>出願期日までに本学にスコアデータが到着したもののみ有効とします。スコアが未着の場合は出願不備となり、出願資格が失われます。余裕をもってスコア直送の手続きを行ってください。(1か月程度)</b> スコアデータ到着にかかる日数等の質問には本学は回答できません。</p> <p>※3 「TOEFL Home Edition」も有効とします。</p>
7	<p>国家試験等の統一試験成績評価証明書  <b>【任意】</b></p>	<p>国家試験等の統一試験のある国では、その統一試験を受験していることが望まれます。すでに受験している場合は、次によりその成績評価証明書（オリジナル）を志願票に添付して提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アメリカ合衆国の教育制度によるもの       <ol style="list-style-type: none"> <li>ア College Board の実施するSAT、APの成績評価証明書</li> <li>イ American College Testing Program が発行するACT Assessment College Report</li> </ol> </li> <li>2 中華人民共和国の教育制度によるもの       <p>全国大学入学統一試験（普通高等学校招生全国统一考試）の成績評価証明書</p> </li> <li>3 大韓民国の教育制度によるもの       <p>大学修学能力試験（College Scholastic Ability Test）の成績評価証明書</p> </li> </ol>

		<p>4 その他の国の教育制度によるもの 統一試験のある国については、その規則に従って受験した成績評価証明書（統一試験制度についての公式資料などを添付してください。）</p> <p>※1 証明書が日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、出身学校又は大使館等で日本語又は英語に訳したものを添付の上、封筒に入れ、封をしたものを提出してください。また、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書（日本語又は英語）を添付してください。</p> <p>※2 オリジナルを提出できない場合は、あらかじめ高等学校、試験実施機関又は大使館等により原本証明されているものを受験時に提出してください。</p> <p>※3 SAT、APを直送とする場合は、受験時に東京大学の指定受領校コードNo. <u>4783</u>を指定された方法で記入してください。 ACTを直送とする場合は、受験時に東京大学の指定受領校コードNo. <u>5476</u>を指定された方法で記入してください。</p>
8	本人のパスポート（写） <b>【必須】</b>	氏名・国籍・顔写真がわかるページの写しを提出してください。日本国の永住許可を得ている者は、在留カード又は特別永住者証明書の写しも提出してください。
9	学校要覧等 <b>【任意】</b>	卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの高等学校の沿革、概要、カリキュラム等を記載したものがあある場合は提出してください（写し可）。
10	出願書類等送付用ラベル （書留速達） （本学所定の様式） <b>【必須】</b>	出願書類等送付用ラベルは、インターネット入学志願票作成時に出力される「出願書類等送付用ラベル」を印刷してください。必要事項を記入し、封筒にしっかり貼り付け、出願書類一式を封入し、「書留速達」で郵送してください。
11	受験書類等送付用ラベル （本学所定の様式） <b>【必須】</b>	受験書類等送付用ラベルは、インターネット入学志願票作成時に出力される「受験書類等送付用ラベル」を印刷してください。入学志願票の「日本国内の送付先」欄と同じ郵便番号・住所・氏名を記入し、「切手貼付け欄」に700円分の切手を貼り付けてください。海外に在住しているため切手の入手が困難な場合は、国際返信切手券（International Reply Coupon）を6枚添付してください。 志願科類、志願者名を必ず記入してください。

## 5 選抜方法

第1次選考及び第2次選考により行います。

なお、出願資格審査の結果、資格がないと判断された者に対しては、その旨を通知し、検定料のうち13,000円を返還します。その場合、本学における一般選抜（前期日程試験）へ出願することは差し支えありません。通知及び検定料返還手続に必要な書類等は、2023年1月20日（金）に発送します。

### (1) 第1次選考

提出された出願書類を総合的に審査し、選考を行います。

### (2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、小論文、学力試験及び面接を課し、第1次選考の結果も踏まえ総合的に選考を行います。

小論文、学力試験及び面接の日程等は、次のとおりです。

#### 【小論文】

科 類	実施期日	試験時間	摘 要
全科類	2023年 2月25日（土）	9：30 ～ 12：00 （150分）	2問を課します。 第1問は日本語で解答し、第2問は次の言語のうちからあらかじめ出願の際に届けたもので解答してください。英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、イタリア語、韓国朝鮮語、アラビア語

## 【学力試験】

科 類	実施期日	試験時間	出 題 教 科 ・ 科 目
文 科 各 類	2023年 2月26日(日)	14:00 ～ 16:00 (120分)	外国語 1 英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ） ※ 一部マークシートに解答する問題があります。 また、聞き取り試験（30分程度）を行います。 2 ドイツ語 3 フランス語 4 中国語 のうち、あらかじめ出願の際に届け出た1外国語。 ただし、英語の選択者に限り、英語の問題の一部分に代えて、他の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国朝鮮語）のうちから一つの外国語を試験場において選択することができます。
理 科 各 類	2023年 2月25日(土)	14:00 ～ 16:30 (150分)	数学 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。
	2023年 2月26日(日)	9:30 ～ 12:00 (150分)	理科 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」の4科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目

学力試験は、一般選抜における試験問題と同じものを課します。ただし、数学については、試験場において6問中4問選択して解答するものとします。学力試験の成績は、入学後の学習に堪えうるか否かの判定の資料とするものであって、一般選抜において合否判定の基準とされるものと同じの取扱いを受けるものではありません。

## 【面接】

科 類	実施期日	面 接 方 法
全科類	2023年 3月6日(月)	日本語で行い、個人面接とします。

## (3) 第2次選考試験場

東京大学本郷キャンパス内

※ 詳細は第1次選考合格者に通知します。

## 6 合格者発表

### (1) 第1次選考結果の通知

ア 第1次選考合格者には「第1次選考合格通知書」、「第2次選考受験票」及び「受験者心得」を、不合格者には「不合格通知書」及び検定料返還手続きに必要な書類等を、それぞれ各人宛てに2023年1月20日（金）に発送します。**1月27日（金）までに通知が到着しないときは、東京大学入試事務室まで連絡してください。**ただし、電話等による合否自体についての問合せには、一切応じません。

イ 送付する「第2次選考受験票」には、写真票に貼った写真と同様のものを所定の枠内に正しく貼ってください。

※ 第1次選考の結果に伴う受験票等の送付は、入学志願票の「日本国内の送付先」欄に記載されている住所・氏名宛てに行います。住所が変更となった場合は、本学に連絡してください。

### (2) 第2次選考合格者発表

2023年3月10日（金）12:00ごろに合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載します。また、合格者には「合格通知書」を送付する予定です。

詳細については、「第2次選考受験票」等を各人宛てに送付する際に通知します。なお、電話等による合否の問合せには、一切応じません。

### (3) 個人別成績の通知

個人別成績の通知を希望する者は、出願の際、「個人別成績通知用切手貼り付け用紙」の所定欄に383円分の切手（簡易書留はがき郵送用）を貼ってください。海外に在住しているため切手の入手が困難な場合は、国際返信切手券（International Reply Coupon）を3枚添付してください。（切手または国際返信切手券を添付していない場合及び不足している場合は「成績通知不要」として処理します。）

「個人別成績通知用切手貼り付け用紙」は、インターネット入学志願票作成時に印刷してください。

個人別成績は通知を希望した本人に、2023年4月中に郵送します。

※ 個人別成績通知の送付は、入学志願票の「日本国内の送付先」欄に記載されている住所・氏名宛てに行います。住所が変更となった場合は、本学に連絡してください。

## 7 入学手続

---

合格者は、入学手続を行ってください。入学手続の詳細については、面接時に通知します。

入学手続期間は以下のとおりです。期間内に入学手続を行わなかった者は本学の合格者としての権利を失います。

<b>【入学手続期間】</b>
-----------------

2023年3月11日（土）から3月15日（水）必着
---------------------------

## Ⅲ そ の 他

---

### 1 入学料・授業料

---

(1) 入学料：282,000円（予定額）

(2) 授業料：535,800円（年額・予定額）

上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学時に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

### 2 前期課程教育

---

本学に入学を許可された学生は、教養学部にも所属して前期課程2年間の学修をします。（前期課程の修業年限は2年です。）

そのうち初めの1年半は、文科一類・文科二類・文科三類・理科一類・理科二類・理科三類の六つの類に分かれ、リベラル・アーツ教育によって幅広く深い教養と豊かな人間性を培うとともに、後期課程の専門教育に必要な基礎的な知識と方法を学びます。後の半年は、進学が内定した学部・学科での学修の基礎となるべき専門教育科目を主として学びます。

### 3 前期課程の教育研究上の目的

---

特定の専門分野に偏らない総合的な視野を獲得させるリベラル・アーツ教育を行い、同時に専門課程に進むために必要な知識や知的技能を身につけ、専門的なものの見方や考え方の基本を学びとらせることを目的とします。

#### 4 出願科類及び進学学部・学科等

以下の事項を参考に、第1種及び第2種とも出願する科類を選択するとともに、第1種は後期課程で進学する学部・学科等を選択してください。

##### (1) 前期課程における科類の特徴

- 文科一類：法と政治を中心にして社会科学全般の基礎を学び、関連する人文科学と自然科学の諸分野にわたって理解を深め、人間と社会について広い見識を養います。
- 文科二類：経済を中心にして社会科学全般の基礎を学び、関連する人文科学と自然科学の諸分野にわたって理解を深め、人間と組織について広い見識を養います。
- 文科三類：言語、思想、歴史を中心にして人文科学全般の基礎を学び、関連する社会科学と自然科学の諸分野にわたって理解を深め、人間と文化的・社会的営為について広い見識を養います。
- 理科一類：数学、物理学、化学を中心にして数理科学・物質科学・生命科学の基礎を学び、自然の基本法則に関する探究心を養い、科学や技術と社会の関わりについても理解を深めます。
- 理科二類：生物学、化学、物理学を中心にして生命科学・物質科学・数理科学の基礎を学び、自然の諸法則に関する探究心を養い、科学や技術と社会の関わりについても理解を深めます。
- 理科三類：生物学、化学、物理学を中心にして生命科学・物質科学・数理科学の基礎を学び、人間についての探究心を養い、生命と社会の関わりについても理解を深めます。

##### (2) 出願科類と進学できる後期課程の学部・学科等

出願できる前期課程の各科類と後期課程の学部・学科等の組み合わせは次のとおりです。（〔6年制〕は前期課程2年、後期課程4年の学科を示します。他は全て、前期課程2年、後期課程2年の4年制学科です。）

科類	学部・学科・コース等		
文科一類	法学部	第1類（法学総合コース）、第2類（法律プロフェッション・コース）、第3類（政治コース） ※所属する「類」は、2年次に登録する。	
	教養学部	教養学科	超域文化科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。（文化人類学、表象文化論、比較文学比較芸術、現代思想、学際日本文化論、学際言語科学、言語態・テキスト文化論の各コース） 地域文化研究分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。（イギリス研究、フランス研究、ドイツ研究、ロシア東欧研究、イタリア地中海研究、北アメリカ研究、ラテンアメリカ研究、アジア・日本研究、韓国朝鮮研究の各コース） 総合社会科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。（相関社会科学、国際関係論の各コース） 国際日本研究コース
		学際科学科	科学技術論コース、地理・空間コース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。 総合情報学コース、広域システムコース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。 国際環境学コース
		統合自然科学科	数理自然科学コース 物質基礎科学コース 統合生命科学コース 認知行動科学コース スポーツ科学コース

科類	学部・学科・コース等		
文科 二類	経済学部	経済学科、経営学科、金融学科 ※所属する「学科」は、2年次に登録する。	
	教養学部	教養学科	超域文化科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(文化人類学、表象文化論、比較文学比較芸術、現代思想、学際日本文化論、学際言語科学、言語態・テキスト文化論の各コース) 地域文化研究分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(イギリス研究、フランス研究、ドイツ研究、ロシア東欧研究、イタリア地中海研究、北アメリカ研究、ラテンアメリカ研究、アジア・日本研究、韓国朝鮮研究の各コース) 総合社会科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(相関社会科学、国際関係論の各コース)
		国際日本研究コース	
		学際科学科	科学技術論コース、地理・空間コース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。 総合情報学コース、広域システムコース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。 国際環境学コース
	統合自然科学科	数理自然科学コース	
		物質基礎科学コース	
		統合生命科学コース	
		認知行動科学コース	
			スポーツ科学コース

科類	学部・学科・コース等		
文科 三類	文学部	人文学科	思想文化コース ※所属する「専修課程」は、2年次に登録する。(哲学、中国思想文化学、インド哲学仏教学、倫理学、宗教学宗教学、美学芸術学、イスラム学の各専修課程)
			日本史学専修課程
			東洋史学専修課程
			西洋史学専修課程
			考古学専修課程
			美術史学専修課程
			言語文化コース ※所属する「専修課程」は、2年次に登録する。(言語学、日本語日本文学(国語学)、日本語日本文学(国文学)、中国語中国文学、インド語インド文学、英語英米文学、ドイツ語ドイツ文学、フランス語フランス文学、スラヴ語スラヴ文学、南欧語南欧文学、現代文芸論、西洋古典学の各専修課程)
			心理学専修課程
			社会心理学専修課程
			社会学専修課程
	教育学部	総合教育科学科	基礎教育学専修 基礎教育学コース
			教育社会科学専修 比較教育社会学コース
			教育社会科学専修 教育実践・政策学コース
			心身発達科学専修 教育心理学コース
		心身発達科学専修 身体教育学コース	

科類	学部・学科・コース等		
文科 三類 (続き)	教養学部	教養学科	<p>超域文化科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(文化人類学、表象文化論、比較文学比較芸術、現代思想、学際日本文化論、学際言語科学、言語態・テキスト文化論の各コース)</p> <p>地域文化研究分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(イギリス研究、フランス研究、ドイツ研究、ロシア東欧研究、イタリア地中海研究、北アメリカ研究、ラテンアメリカ研究、アジア・日本研究、韓国朝鮮研究の各コース)</p> <p>総合社会科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(相関社会科学、国際関係論の各コース)</p> <p>国際日本研究コース</p>
		学際科学科	<p>科学技術論コース、地理・空間コース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。</p> <p>総合情報学コース、広域システムコース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。</p> <p>国際環境学コース</p>
		統合自然科学科	<p>数理自然科学コース</p> <p>物質基礎科学コース</p> <p>統合生命科学コース</p> <p>認知行動科学コース</p> <p>スポーツ科学コース</p>

科類	学部・学科・コース等		
理科 一類	工学部	社会基盤学科	<p>社会基盤学A(設計・技術戦略)</p> <p>社会基盤学B(政策・計画)</p> <p>社会基盤学C(国際プロジェクト)</p>
		建築学科	
		都市工学科	<p>都市環境工学(環境共生・国際公共衛生・水・環境バリエーション)</p> <p>都市計画(都市と地域の分析・計画・デザイン)</p>
		機械工学科	機械工学A(デザイン・エネルギー・デバイス)
		機械情報工学科	機械工学B(ロボティクス・知能・ヒューマンインターフェース)
		航空宇宙工学科	
		精密工学科	
		電子情報工学科	
		電気電子工学科	
		物理工学科	
		計数工学科	
		マテリアル工学科	<p>マテリアル工学A(ハイパフォーマンス)</p> <p>マテリアル工学B(環境・基盤マテリアル)</p> <p>マテリアル工学C(ナノ・機能マテリアル)</p>
		応用化学科	
		化学システム工学科	
		化学生命工学科	
	システム創成学科	<p>システム創成A(環境・エネルギーシステム)</p> <p>システム創成B(システムデザイン&amp;マネジメント)</p> <p>システム創成C(知能社会システム)</p>	
	理学部	数学科	
		情報科学科	
		物理学科	
		天文学科	
		地球惑星物理学科	
		地球惑星環境学科	
		化学科	
		生物化学科	
		生物学科	
生物情報科学科			

科類	学部・学科・コース等		
理科 一類 (続き)	薬学部	薬科学科、薬学科 [6年制] ※所属する「学科」は、4年次に決定する。	
	農学部	応用生命科学課程	生命化学・工学専修
			応用生物学専修
			森林生物科学専修
			水圏生物科学専修
			動物生命システム科学専修
		生物素材化学専修	
		環境資源科学課程	緑地環境学専修
			森林環境資源科学専修
			木質構造科学専修
			生物・環境工学専修
	農業・資源経済学専修		
	フィールド科学専修		
	国際開発農学専修		
	医学部	健康総合科学科 環境生命科学専修、公共健康科学専修、看護科学専修 ※所属する「専修」は、2年次に登録する。	
	教養学部	統合自然科学科	数理自然科学コース
			物質基礎科学コース
			統合生命科学コース
			認知行動科学コース
			スポーツ科学コース
学際科学科		科学技術論コース、地理・空間コース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。	
		総合情報学コース、広域システムコース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。	
		国際環境学コース	
教養学科		超域文化科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(文化人類学、表象文化論、比較文学比較芸術、現代思想、学際日本文化論、学際言語科学、言語態・テキスト文化論の各コース)	
		地域文化研究分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(イギリス研究、フランス研究、ドイツ研究、ロシア東欧研究、イタリア地中海研究、北アメリカ研究、ラテンアメリカ研究、アジア・日本研究、韓国朝鮮研究の各コース)	
	総合社会科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(相関社会科学、国際関係論の各コース)		
	国際日本研究コース		

科類	学部・学科・コース等		
理科 二類	農学部	応用生命科学課程	生命化学・工学専修
			応用生物学専修
			森林生物科学専修
			水圏生物科学専修
			動物生命システム科学専修
		生物素材化学専修	
		環境資源科学課程	緑地環境学専修
			森林環境資源科学専修
			木質構造科学専修
			生物・環境工学専修
	農業・資源経済学専修		
	フィールド科学専修		
	国際開発農学専修		
		獣医学課程	獣医学専修 [6年制]
	薬学部	薬科学科、薬学科 [6年制] ※所属する「学科」は、4年次に決定する。	

科類	学部・学科・コース等		
理科 二類 (続き)	理学部	地球惑星環境学科	
		化学科	
		生物化学科	
		生物学科	
	工学部	生物情報科学科	
		応用化学科	
		化学システム工学科	
		化学生命工学科	
		マテリアル工学科	マテリアル工学A(ハイマテリアル)
			マテリアル工学B(環境・基盤マテリアル)
			マテリアル工学C(ナノ・機能マテリアル)
		システム創成学科	システム創成A(環境・エネルギーシステム)
			システム創成C(知能社会システム)
		機械工学科	機械工学A(デザイン・エネルギー・ダイナミクス)
		計数工学科	
		都市工学科	都市環境工学(環境共生・国際公共衛生・水・環境ハイテ)
		精密工学科	
	社会基盤学科	社会基盤学A(設計・技術戦略)	
	航空宇宙工学科		
	医学部	健康総合科学科 環境生命科学専修、公共健康科学専修、看護科学専修 ※所属する「専修」は、2年次に登録する。	
		医学科 [6年制]	
	教養学部	統合自然科学科	数理自然科学コース
			物質基礎科学コース
			統合生命科学コース
			認知行動科学コース
			スポーツ科学コース
		学際科学科	科学技術論コース、地理・空間コース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。
総合情報学コース、広域システムコース ※所属する「コース」は、2年次に登録する。			
国際環境学コース			
教養学科		超域文化科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(文化人類学、表象文化論、比較文学比較芸術、現代思想、学際日本文化論、学際言語科学、言語態・テキスト文化論の各コース)	
		地域文化研究分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(イギリス研究、フランス研究、ドイツ研究、ロシア東欧研究、イタリア地中海研究、北アメリカ研究、ラテンアメリカ研究、アジア・日本研究、韓国朝鮮研究の各コース)	
	総合社会科学分科 ※所属する「コース」は、2年次に登録する。(相関社会科学、国際関係論の各コース)		
	国際日本研究コース		

科類	学部・学科・コース等	
理科 三類	医学部	医学科 [6年制]

なお、後期課程のコース等については、進学する年度によって、進学単位（名称や構成）に軽微な変更が加わる可能性があります。

### (3) 後期課程の各学部の教育研究上の目的

- 法 学 部：法学と政治学を中核とした教育研究を通じて、幅広い視野をそなえ、法的思考と政治学的識見の基礎を身につけた人材を養成することを目的とします。
- 医 学 部：生命科学・医学・医療の分野の発展に寄与し、国際的指導者になる人材を育成することを目的とします。すなわち、これらの分野における問題の的確な把握と解決のために創造的研究を遂行し、臨床においては、その成果に基づいた全人的医療を実践しうる能力の涵養を目指します。
- 工 学 部：豊かな教養、国際性、科学技術に対する体系的な知識を身につけ、研究、開発、設計、生産、計画、経営、政策提案等において、工学的手法を活用して人類社会の持続と発展に貢献できる指導的人材を養成することを目的とします。
- 文 学 部：人間の思想、歴史、言語、社会に対する真の理解を目指して、文献読解、資料分析、実験・調査といった基本的な方法論を身につけ、広く深い素養を獲得することを通じて、人類文化の継承と発展に寄与しうる人材を育成することを教育研究の目的とします。
- 理 学 部：自然界の仕組みを体系的に理解して、自然科学の諸分野で先端的な研究を行う人材及び理学の素養の上に社会で創意ある活動を行う人材養成を目指し、学生自らが第一線の研究に触れる中から自然に問いかけ思索する能力を修得させることを目標とします。
- 農 学 部：農学を構成する応用諸科学に関する専門教育を段階的・体系的に行い、食料・資源・環境等の問題の解決に必要な高度の専門知識と幅広い視野を有し、社会・文化・産業活動を通じて地球社会の要請に応えることのできる洞察力・実践力・指導力を備えた人材を育成することを目的とします。
- 経済学部：経済学・経営学の多様な分野に関する理論的・実証的な学説・知識を体系的に講義するとともに、演習などで個別研究を行う機会を提供することによって、国際的な視野に立って実業界・官界・学界などで活躍する人材を養成することを目的とします。
- 教養学部：学際的・統合的な研究と教育の発展を前提として、専門分野の基礎学力の養成、専門分野間の横断や融合や統合を可能にする総合的理解力・判断力の養成、問題解決能力を備えた社会的リーダーシップをとりうる人材の養成、世界に開かれた視野と発信力の養成を教育研究上の目的とします。
- 教育学部：広い視野と学識にもとづいて深く教育学を中心とする専門的知識と教養を形成し、教育を中心とする諸分野の指導的人材を養成することを目的とします。
- 薬 学 部：医薬の創製からその適正使用までを目標とし、生命に関わる物質及びその生体との相互作用を対象とする学問体系です。本学部は創薬科学及び基礎生命科学の発展に寄与する研究者、医療行政に貢献する人材、高度医療を担う薬剤師の養成を教育研究の目的とします。



2023 年度東京大学外国学校卒業学生特別選考推薦書

(LETTER OF RECOMMENDATION FOR STUDENT AT FOREIGN SCHOOL  
APPLYING TO THE UNIVERSITY OF TOKYO FOR ADMISSION IN APRIL 2023)

東京大学総長殿 (To: The President of The University of Tokyo)

出願者氏名 (Name of Applicant)

男 (Male)

生年月日 (Date of Birth)

女 (Female)

\_\_\_\_\_  
Last (Family)

\_\_\_\_\_  
First

\_\_\_\_\_  
Middle

\_\_\_\_\_  
Year

／

\_\_\_\_\_  
Month

／

\_\_\_\_\_  
Date

在学期間 (Period of Attendance at School)

\_\_\_\_\_  
Year

／

\_\_\_\_\_  
Month

／

\_\_\_\_\_  
Date

~

\_\_\_\_\_  
Year

／

\_\_\_\_\_  
Month

／

\_\_\_\_\_  
Date

↑ 以上は志願者が記入してください。(The above is to be filled in by the applicant.)

↓ 以下は推薦者が記入してください。(The following is to be filled in by the recommender.)

Instructions to the recommender:

1. This recommendation letter is to be prepared by the principal, a teacher, or a guidance counselor at the secondary school from which the applicant has graduated or where the applicant is currently enrolled as a regular student.
2. We would appreciate your frank opinion of the applicant's scholastic ability, personality / integrity / leadership qualities, and performance in extracurricular activities. If possible, please indicate the estimated rank of the applicant in his/her class and the colleges or universities in your country to which you would recommend the applicant for admission.
3. If necessary, use extra sheets of paper and include them with this sheet.
4. After completing this form, please staple pages together, place them into an envelope and seal the envelope. Return the sealed envelope to the applicant.

Scholastic Ability:

( Please continue to the next page. )

Estimated Rank in Class:

in the top

- ~5%       5%~10%       10%~20%       20%~30%  
 30%~40%       40%~50%       50%~

of all the students in class.

Colleges or Universities in your country to which you would recommend this applicant:

Personality / Integrity / Leadership Qualities:

Performance in Extracurricular Activities:

推薦者氏名 (Name of Recommender)

職 名 (Position or Title)

署名・日付 (Signature and Date)

Signature

Year / Month / Date

学校名 (Name of Institution)

所在地 (Address)



過去3年間の入学者数等

2022 (R4) 年度

(人) 4月1日時点

学部	種別	募集人数	志願者			第1次選考合格者			最終合格者			辞退者	入学者		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計
文科一類	1種	若干名	6	10	16	2	4	6	1	4	5	0	1	4	5
	2種	若干名	5	7	12	2	5	7	2	4	6	0	2	4	6
文科二類	1種	若干名	15	8	23	2	1	3	2	0	2	0	2	0	2
	2種	若干名	11	10	21	2	7	9	2	4	6	0	2	4	6
文科三類	1種	若干名	15	18	33	4	2	6	4	2	6	0	4	2	6
	2種	若干名	4	14	18	3	5	8	2	2	4	0	2	2	4
理科一類	1種	若干名	28	8	36	8	0	8	4	0	4	0	4	0	4
	2種	若干名	14	6	20	2	2	4	2	0	2	0	2	0	2
理科二類	1種	若干名	13	6	19	5	3	8	4	2	6	0	4	2	6
	2種	若干名	1	4	5	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0
理科三類	1種	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2種	若干名	2	5	7	1	2	3	0	1	1	0	0	1	1
計	1種		77	50	127	21	10	31	15	8	23	0	15	8	23
	2種		37	46	83	11	25	36	8	11	19	0	8	11	19

2021 (R3) 年度

(人) 4月1日時点

学部	種別	募集人数	志願者			第1次選考合格者			最終合格者			辞退者	入学者		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計
文科一類	1種	若干名	8	6	14	4	4	8	2	3	5	0	2	3	5
	2種	若干名	7	3	10	4	3	7	2	2	4	0	2	2	4
文科二類	1種	若干名	12	13	25	3	3	6	2	2	4	0	2	2	4
	2種	若干名	8	13	21	6	4	10	3	3	6	1	3	2	5
文科三類	1種	若干名	16	13	29	7	3	10	4	3	7	0	4	3	7
	2種	若干名	2	5	7	1	4	5	1	2	3	0	1	2	3
理科一類	1種	若干名	39	8	47	7	3	10	4	2	6	0	4	2	6
	2種	若干名	12	5	17	4	1	5	1	1	2	0	1	1	2
理科二類	1種	若干名	8	6	14	5	2	7	3	1	4	0	3	1	4
	2種	若干名	1	1	2	1	1	2	0	1	1	0	0	1	1
理科三類	1種	若干名	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2種	若干名	1	2	3	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
計	1種		85	46	131	26	15	41	15	11	26	0	15	11	26
	2種		31	29	60	16	15	31	7	9	16	1	7	8	15

2020 (R2) 年度

(人) 4月1日時点

学部	種別	募集人数	志願者			第1次選考合格者			最終合格者			辞退者	入学者		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計
文科一類	1種	若干名	14	9	23	5	4	9	3	2	5	1	2	2	4
	2種	若干名	7	8	15	4	3	7	2	2	4	0	2	2	4
文科二類	1種	若干名	17	24	41	3	7	10	1	4	5	0	1	4	5
	2種	若干名	13	10	23	2	3	5	2	1	3	0	2	1	3
文科三類	1種	若干名	17	13	30	6	5	11	1	2	3	0	1	2	3
	2種	若干名	3	7	10	1	5	6	1	3	4	0	1	3	4
理科一類	1種	若干名	46	22	68	6	5	11	1	3	4	0	1	3	4
	2種	若干名	9	10	19	4	2	6	2	1	3	0	2	1	3
理科二類	1種	若干名	8	10	18	0	6	6	0	4	4	0	0	4	4
	2種	若干名	0	6	6	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0
理科三類	1種	若干名	4	0	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	2種	若干名	0	2	2	0	2	2	0	1	1	0	0	1	1
計	1種		106	78	184	22	27	49	6	15	21	1	5	15	20
	2種		32	43	75	11	19	30	7	8	15	0	7	8	15

- 大学情報については、以下のサイトをご覧ください。



<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/>

本学ウェブサイト。大学全般の情報を発信しています。



<https://kimino.ct.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学をもっと知りたい高校生・受験生のためのサイト。

- 外国学校卒業学生特別選考に関する照会先

お問い合わせは電子メールにて、本人が行ってください。

※ お問い合わせの前に、必ず本募集要項とウェブサイト記載のQ&Aをご確認ください。

※ お問い合わせの際には、以下の情報を明記してください。

- ・出願を予定している種別（第1種、第2種のどちらなのか）
- ・出願を予定している入試年度（例：2023年4月入学のための入試の場合、2023年度入試）

電子メール [nyuusi2.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:nyuusi2.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)（日本語又は英語）

郵便 〒113-8654 東京都文京区本郷7丁目3番1号  
東京大学入試事務室

Admissions Office, The University of Tokyo

7-3-1, Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8654 JAPAN

FAX 03-5841-2412